

# ちた市議会

だより

Vol. 190  
2023年  
11月号



- ・表紙デザインをリニューアル・・・2ページ
- ・令和4年度の決算審査を実施・・・6～9ページ
- ・今秋の議員活動に密着・・・14ページ



Instagram



Facebook

今号から

# 表紙デザインを リニューアルしました！

もっと市民の方に手に取っていただける議会だよりになるよう、  
今後も掲載記事などを見直していきます。

## ① タイトルロゴの刷新

昭和52年5月に発行された第4号から第189号まで使われ続けてきた「ちた市議会だより」のロゴを刷新しました。

新たなロゴの下部には、それぞれ異なる色の曲線が18本あり、議員一人ひとりを表しています。一本一本は細く、色も曲がり方も違いますが、全体として見ると、重なり合って右上へと向かっています。これは、各議員に個性や考え方の違いはありつつも、議会として一丸となり、よりよい知多市の未来を目指すというイメージを込めたものです。

## ② 主な掲載記事の見出しを表示

読者の興味を引き、より中身を見ていただけるよう、主な記事の見出しを表示しました。

### ＝議会を傍聴してみませんか＝

#### 11月・12月の議会開催日程（予定）

11月6日(月)	全員協議会
11月27日(月)	議会運営委員会 広報広聴委員会
12月7日(木)	第6回定例会本会議（開会・議案上程）
12月8日(金)	本会議（一般質問）
12月11日(月)	本会議（一般質問）
12月12日(火)	本会議（議案審議・委員会付託）
12月13日(水)	福祉文教委員会
12月14日(木)	建設経済委員会
12月15日(金)	総務委員会
12月18日(月)	議会運営委員会 広報広聴委員会
12月20日(水)	本会議（委員長報告・討論・採決・閉会） 全員協議会

※ 時間はいずれも午前9時30分からを予定していますが、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。  
また、手話通訳または要約筆記を希望される方は、事前に事務局までお申し込みください。  
なお、市役所庁舎1階ロビーにおいて、本会議の様子をモニターでライブ中継します。

広報広聴委員会については、令和6年1月に2回の開催を予定しています。

（詳しくは、知多市ホームページ内の市議会のページをご覧ください。）

電話 0562-36-2685（直通）

FAX 0562-33-8299

### 本会議の会議録・録画映像が ご覧になれます

過去の本会議会議録及び本会議録画映像を、インターネット上の次の場所でそれぞれ公開しています。

※ 9月定例会の録画映像は設備の不具合により、一部でカメラの位置が固定されています。また、音量が小さくなっている箇所があります。聞き取れない場合は後日公開される会議録を御覧ください。

スマートフォンからのアクセスには、次のQRコードを御利用ください。



会議録



録画映像

#### 【会議録】

市ホームページ→市議会→議会 会議録検索→会議録検索→会議録検索（外部リンク）

#### 【録画映像】

市ホームページ→市議会→本会議映像配信→本会議録画映像配信→本会議録画映像（外部リンク）

## 第5回定例会

第5回市議会定例会を9月5日から27日までの23日間を会期として開きました。

知多市表彰条例の一部改正についてをはじめ17議案を可決、報告1件を受理、同意案2件に同意、意見書2件を可決し、議員派遣を議決しました。

また、令和4年度知多市一般会計歳入歳出決算をはじめ特別会計、企業会計を含む5会計の決算を認定または可決し、閉会しました。

## 議案審議結果

件名	付託委員会名	委員会結果	本会議議決結果
議案23 知多市表彰条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案24 知多市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案25 知多市使用料及び手数料条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（多数）
議案26 知多市消防団条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案27 知多市火災予防条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案28 知多市消防関係事務手数料条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案29 財産の取得について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案30 知多市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	福祉文教	可決（全員）	可決（多数）
議案31 知多市民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	福祉文教	可決（全員）	可決（全員）
議案32 知多市営プールの設置及び管理に関する条例の廃止について	福祉文教	可決（全員）	可決（多数）
議案33 知多市知多墓園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	建設経済	可決（多数）	可決（多数）
議案34 知多市都市公園条例の一部改正について	建設経済	可決（多数）	可決（多数）
議案35 知多市水道事業給水条例の一部改正について	建設経済	可決（多数）	可決（多数）
議案36 市道路線の認定について	—	—	可決（全員）
議案37 令和5年度知多市一般会計補正予算（第4号）	総務 福祉文教 建設経済	可決（全員） 可決（全員） 可決（全員）	可決（全員）
議案38 令和5年度知多市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	福祉文教	可決（全員）	可決（全員）
議案39 令和5年度知多市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	福祉文教	可決（全員）	可決（全員）
認定1 令和4年度知多市一般会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定（全員）	認定（多数）
認定2 令和4年度知多市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定（全員）	認定（全員）
認定3 令和4年度知多市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定（全員）	認定（全員）
認定4 令和4年度知多市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	決算審査特別	可決及び認定（全員）	可決及び認定（全員）
認定5 令和4年度知多市下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	決算審査特別	可決及び認定（全員）	可決及び認定（全員）
同意18 知多市自治功労者の表彰について	—	—	同意（全員）
同意19 教育委員会委員の任命について	—	—	同意（全員）
報告8 令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	—	—	受理
意見書3 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書について	—	—	可決（全員）
意見書4 国の私学助成の拡充に関する意見書について	—	—	可決（全員）
議員派遣について	—	—	可決（全員）

※議案の概要は、知多市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

賛否の分かれた議案の個人別賛否の状況

会派名	創政会							市民クラブ					公明党議員団		黎明会	共産党	新緑知多	知多維新	
	議員名	高橋至	竹内祥浩	高橋直之	安島崇展	伊藤正明	石濱隼人	伊藤清一郎	渡邊眞弓	中山貴弘	藤沢巖	林正則	藤井貴範	小浦智夫	泉清秀	富田一太郎	久野たき	川脇裕之	服部洋志
議案名																			
議案25	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案30	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案32	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案33	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案34	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案35	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
認定1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	

※伊藤清一郎議員は議長のため原則として賛否を表していませんが、議案第32号については特別多数議決のため、議長も賛否を表しています。  
 ※会派名の共産党は日本共産党議員団の略

○：賛成 ×：反対

議案の審議及び審査状況

9月定例会における議案審査状況の主なものは、次のとおりです。

総務委員会

委員長 石濱隼人 副委員長 安島崇展  
 委員 小浦智夫 川脇裕之 林 正則  
 渡邊眞弓

議案第23号関係

県内31市の状況を確認し

市長の表彰基準を見直す

問 今回の条例改正で自治功労者の表彰基準における市長の在職年数を4年から8年へ改正する理由について伺いたい。

答 今回の表彰基準の見直しに当たり、市長の在職年数について、本市の自治功労者と同等の表彰規定のある県内31市の状況を確認しました。その結果、4年以上が6市、5年以上8年未満が4市、8年以上が18市、10年以上が3市となっております。本市と比較して、より長い年数にわたる功績を重視する市が多いことから改正するものです。

議案第37号関係

普通財産の売却代金を積立て  
 老朽化した公共施設などを修繕

問 公共施設等整備基金積立金の詳細内容及び利用目的について伺いたい。

答 積立金の内容は、普通財産2件の売却代金を積み立てるもので、1件目は、公園用地の新舞子字大瀬8番7はじめ4筆、

議案第31号関係

市民体育館のトレーニング室  
 廃止で年間520万円の効果額

福祉文教委員会

委員長 中山貴弘 副委員長 泉 清秀  
 委員 竹内祥浩 高橋直之 伊藤清一郎  
 富田一太郎

問 市民体育館のトレーニング室の廃止による効果額の見込みについて伺いたい。

答 令和5年度当初予算ベースでは、歳出で、トレーナーによる利用者への指導及び専門業者による機器の定期点検委託料として約970万円を、歳入で、使用料として約450万円を見込んでいることから、差し引き約520万円の効果額が生じる見込みです。また、今後は、トレーニング機器の更新に係る費用も不要になります。

## 議案第37号関係

### 簡易陰圧装置の設置に補助をし

#### 高齢者施設での2次感染を抑制

**問** 介護施設等整備事業費補助金の対象となる簡易陰圧装置の詳細について伺いたい。

**答** この装置は、室内の空気圧を下げ、ウイルスがその室内から施設内に拡散することを防ぐことができます。これにより、感染症の2次感染リスクを低減させる効果があることから、高齢者福祉施設における感染症患者の隔離などのために設置します。

## 建設経済委員会

委員長 藤井貴範 副委員長 高橋 至  
委員 服部洋志 伊藤正明 藤沢 巖  
久野たき

## 議案第34号関係

### 公園施設の有料化に伴い

#### それぞれ約25万円の収入見込み

**問** 七曲公園多目的グラウンド及びつつじ



七曲公園多目的グラウンド

が丘公園野球場の有料化に伴う年間の使用料収入の見込み及び利用時間帯について伺いたい。

**答** 使用料収入については、直近3年間の利用件数などを考慮し、それぞれの施設で約25万円ずつを見込んでいます。

利用時間帯については、午前7時から2時間ごとの予約が可能で、4月から9月までは午後7時まで、10月から3月までは午後5時までです。

## 議案第37号関係

### 担い手不足の解消を図るため

#### 新規就農者を補助金で支援

**問** 新規就農者総合対策支援事業補助金の具体的な内容及び期待される効果について伺いたい。

**答** 今回の補正予算は、50歳未満の次世代を担う新規就農者が、イチジクを栽培するために必要な雨よけハウス1棟を設置するための経費を補助するものです。

効果としては、新規で農業を始めるに当たり、経営基盤や経営資源を自己資金だけで用意することが難しい方を支援することで、担い手不足の解消につながります。

## 人事案件

### 知多市自治功労者

佐藤一志氏（巽が丘1丁目）

### 教育委員会委員

久野美奈子氏（金沢字郷中）

## 陳情紹介

▼私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために知多市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情書

▼国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

▼愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

・提出者 半田市の村林 渉さん、私学をよくする愛知父母懇談会会長の日比野久さん、愛知私学助成をすすめる会会長の寺田京子さん

▼定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書

・提出者 知多市教員組合執行委員長の藤村泰弘さん



## 議員活動レポート

### 常任委員会

常任委員会は、その所管に属する事務を調査する権限（所管事務調査）があり、9月定例会における委員会では、次の所管事務調査を行いました。

- 総務委員会：知多広域消防指令センターの稼働状況について
- 福祉文教委員会：コミュニティ・スクール及び地域学校協働本部について
- 建設経済委員会：西知多グリーンセンターについて

## 国の私学助成の拡充に関する意見書

私立高校は、それぞれの建学の精神に基づき、多様な特色のある公教育を行うとともに、時代の要請に応じた教育改革に取り組んでおり、学校教育において公立高校とともに極めて重要な役割を担っている。

国においては、昭和50年に学費の公私間格差是正を目的とした私立学校振興助成法を制定し、各種助成措置を講じてきた。とりわけ平成22年度の公立高校の授業料無償化と同時に始まった私立高校生に対する「就学支援金」制度では、令和2年度から年収590万円未満世帯の授業料平均額の無償化が実施され、愛知県においては就学支援金の増額分を全額活用して、年収720万円未満世帯の授業料と入学金の無償化を実現した。就学支援金制度施行後およそ10年で、学費滞納など経済的理由による退学者は大幅に減少しており、国のこれまでの私学助成政策は着実に成果を生んでいる。

それでもなお、年収910万円未満世帯までが無償化され、それ以上の所得がある家庭でも年間約12万円の学費で通うことのできる公立高校と比べて、私立高校では大きな学費負担が残されている。

今日、高校への進学率は約90パーセントに達し、高校生の3人に1人が私立高校に通っている。教育基本法において、「教育の機会均等」と「私立学校教育の振興」がうたわれており、学費の「公私格差是正」と「教育の公平」は全ての子どもと父母の切実な願いである。その土台となる国の就学支援金制度の拡充は引き続き重要な課題となっており、加えて、財政が不安定な私立学校が公立学校と同一水準の教育条件を確保していくためには、私学助成の国庫補助と地方交付税交付金による経常費助成の国基準単価を来年度も引き続き拡充していくことが求められる。

よって、国におかれては、国の責務と私立高校の重要性に鑑み、父母負担の公私格差を是正するために「就学支援金」制度を一層拡充するとともに、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持し、私立学校への国庫補助金と、それに伴う地方交付税交付金を充実することで、私立高校の経常費補助の一層の拡充を図られるよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年9月27日

愛知県知多市議会

※ 上記意見書を内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長に提出しました。

## 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、健やかに成長していくことは、全ての国民の切なる願いである。

しかし、学校現場では、子どもたちの健全育成に向けて、日々真摯に教育活動に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちを取り巻く教育課題は依然として解決されていない。また、特別な支援や日本語の教育を必要とする子どもが増加し、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課題にも直面している。

こうした中、令和3年4月1日の義務標準法の改正では、小学校における学級編制の標準が5年をかけて35人に計画的に引き下げられることとなった。しかしながら、中学校における少人数学級の推進や教職員定数改善計画は依然として示されておらず、子どもたちの健やかな成長を支えるための施策としては、不十分なものであると言わざるを得ない。山積する課題に対応し、全ての子どもたちに行き届いた教育を行うためにも、少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ復元することは、国が果たさなければならない大きな責任の一つである。

よって、国におかれては、来年度の政府予算編成に当たり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年9月27日

愛知県知多市議会

※ 上記意見書を内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長に提出しました。

令和4年度

## 一般会計・特別会計・企業会計 決算認定

令和4年度の各会計の決算について集中的に審査するため、9月8日の市議会定例会で、決算審査特別委員会を設置しました。付託を受けた4年度一般会計歳入歳出決算はじめ特別会計、企業会計を含む5会計の決算について、9月19日・20日・21日の3日間、同委員会を開催して審査を行った結果、5会計とも原案のとおり認定または可決しました。

各会計の決算の詳しい内容については、11月号の広報ちたにも掲載されていますので、併せて御覧ください。

※ 本会議における討論の件数  
(一般会計)  
反対討論2件、賛成討論1件

〔審査の経過〕	
(一般会計)	質問件数 343件
(国民健康保険事業特別会計)	質問件数 13件
(後期高齢者医療事業特別会計)	質問件数 7件
(水道事業会計)	質問件数 16件
(下水道事業会計)	質問件数 15件

〔委員会構成〕	
委員長	伊藤正明
副委員長	中山貴弘
委員	高橋 至
	小浦智夫
	藤沢 巖
	竹内祥浩
	安島崇展

### 企業会計決算一覧

(単位：円)

会計別	収入	支出	
水道事業	収益的収支	1,384,063,941	1,167,155,532
	資本的収支	336,711,790	676,582,722
下水道事業	収益的収支	2,124,007,165	1,847,818,011
	資本的収支	1,794,325,440	2,060,810,810

(消費税及び地方消費税を含む)

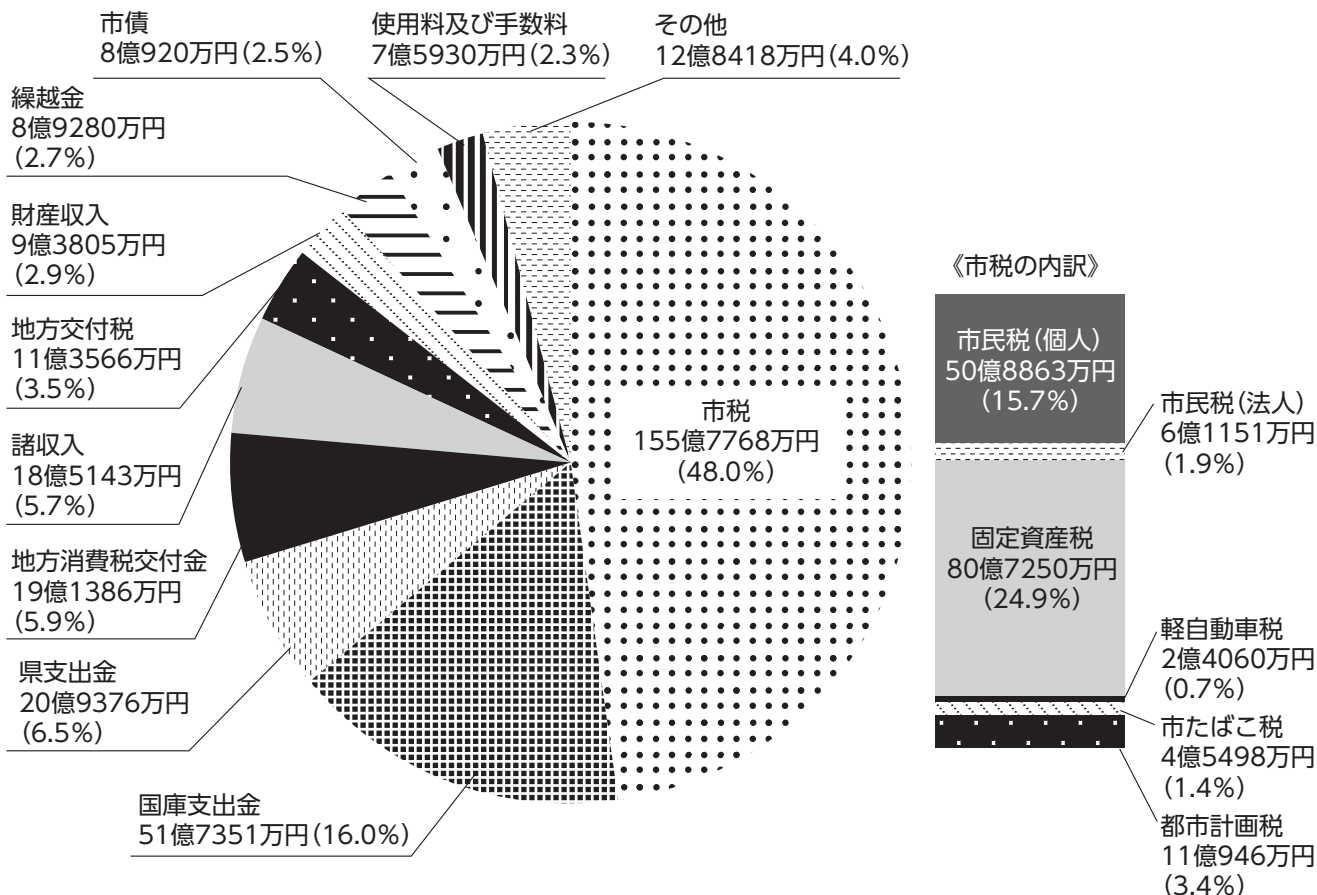
### 一般会計・特別会計決算一覧

(単位：円)

会計別	歳入	歳出	
一般会計	32,429,427,186	30,830,641,531	
特別会計	国民健康保険事業	7,552,835,883	7,462,219,054
	後期高齢者医療事業	1,383,298,217	1,371,284,312
	小計	8,936,134,100	8,833,503,366
合計	41,365,561,286	39,664,144,897	

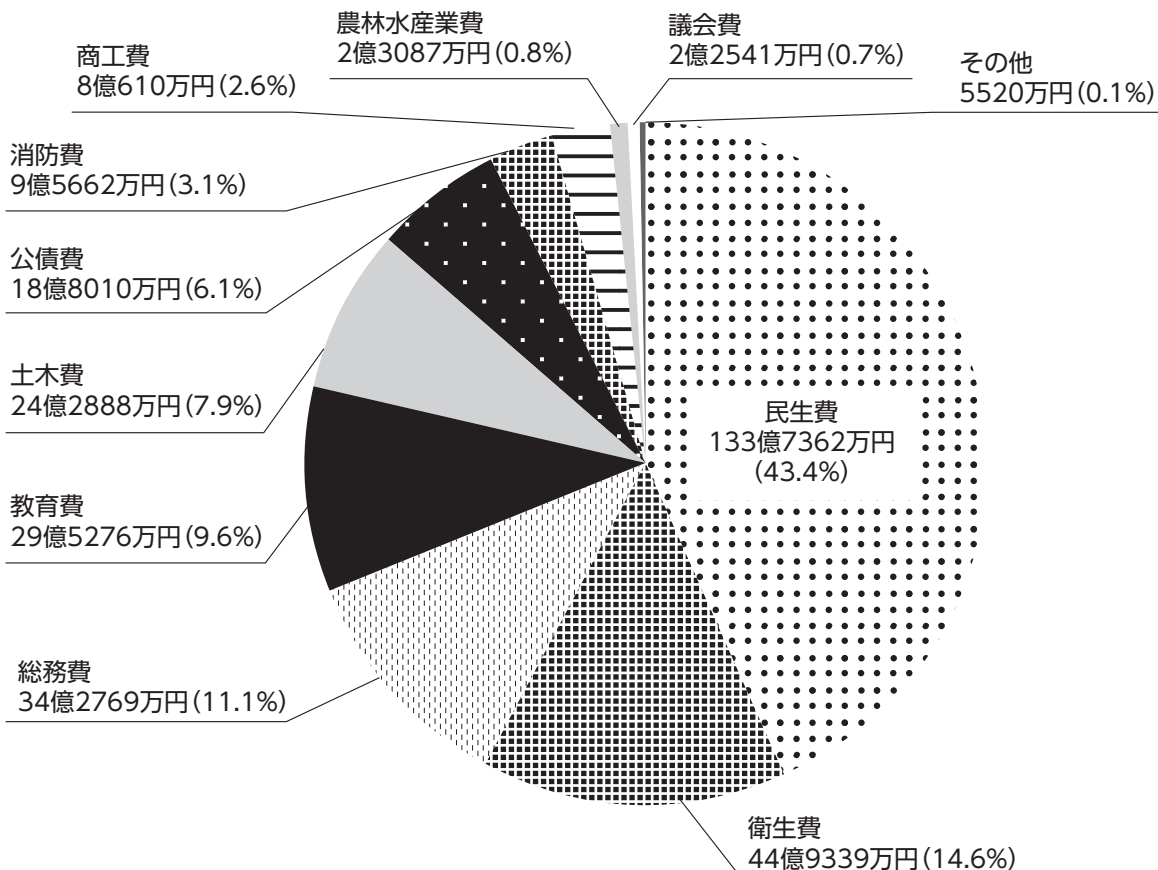
# 一般会計歳入

# 324億2943万円



# 一般会計歳出

# 308億3064万円



# 審査の概要

特別委員会における審査状況の主なものは、次のとおりです。

## 一般会計

### 認定議案第1号関係 県支出金

#### 地域バスの実証運行に

#### 県の補助制度を活用

**問** 元気な愛知の市町村づくり補助金（チャレンジ枠）の詳細について伺いたい。

**答** この補助制度は、市町村が行う先進的な新規事業を対象に交付されるもので、地域バスの実証運行が補助事業として採択されました。実証運行における燃料費、自動車借上料、運行管理委託料等の経費の2分の1が補助されたものです。

### 認定議案第1号関係 総務費

#### 市民サービス向上に向け

#### Aサービスにより時間を削減

**問** Aサービス使用料に係る実績と効果について伺いたい。

**答** 市ホームページでの市民の問合せに対し、Aが24時間いつでも、チャット形式で自動応答するA総合案内サービスでは、約6300件の問合せに対応しました。これにより、市民サービスが向上するとともに、職員の問合せ対応に要していた時間を削減できました。また、A・OCRサービスは、手書き文字の読



AI総合案内サービスの画面

み取りに利用するもので、マイナンバーカード申請やプレミアム付商品券申込書など、約3万枚の書類をデータ化し、職員が手入力する従来の処理と比べ、作業時間を約250時間削減できました。

### 認定議案第1号関係 民生費

#### ひきこもりの方の就労に向け

#### アウトリーチで伴走支援

**問** 生活困窮者自立支援事業委託に関し、アウトリーチで支援を行った件数及びその結果について伺いたい。

**答** 自宅にひきこもっている状態の対象者に対して、延べ55件の訪問支援を行いました。対象者に寄り添いながら、複数年にわたり支援を継続する中で、働くことへの意欲を示した事例や就労継続支援B型事業所を見学した事例などがありました。そのうちの一例として、メンタルの不調により離職した20代女性に対し、アウトリーチ支援から市の就労準備支援事業、ハローワークの訓練事業へと段階的

に伴走支援したことで、正社員としての就職につながりました。

### 認定議案第1号関係 衛生費

#### フリーマーケットを開催し

#### 自主的なリユース活動を促進

**問** フリーマーケット開催委託料の詳細及び効果について伺いたい。

**答** 産業まつりと同時に開催したフリーマーケットの企画、会場設営及び運営業務を「リサイクルージングちた」に委託したものです。令和4年10月22日、23日の2日間にわたって開催し、総出店者数は72、来場者数は6万3000人でした。効果としては、不要となったものをごみとして廃棄するのではなく、ほかの人に活用してもらう機会を提供することで、市民の自主的なリユース活動を促進することができました。



令和4年度に開催したフリーマーケットの様子

### 認定議案第1号関係 労働費

#### ハローワークの利用実績

就業数は363件

**問** 雇用対策事業費に関連して、知多市ふるさとハローワークの利用実績について伺いたい。

**答** 令和4年度の相談件数は、4030件、就業数は、363件でした。

### 認定議案第1号関係 農林水産業費

#### 親子で田植え、稲刈りの体験

#### 家族でお米の大切さを学ぶ

**問** アグリランド事業委託料の内容、効果及び実績について伺いたい。

**答** この事業は、小学生以下の親子に、若手農業者が田植え、稲刈りの体験指導をするものです。農家と非農家の交流を生むとともに、参加者がお米の大切さを学ぶことができる効果があります。実績としては、12家族で大人13人、子ども16人の計29人が参加しました。

### 認定議案第1号関係 商工費

#### 観光ボランティアガイド研修で

#### ガイドスキルをレベルアップ

**問** 観光人材育成事業委託料の具体的な内容及び成果について伺いたい。

**答** この事業は、本市への着地型観光の推進を図るため、岡田街並ボランティアガイドの会及び佐布里の観梅ボランティアガイドの会に所属する会員のガイドスキルのレベルアップを目的として、観光ボランティアガイド研修を実施したもので



す。自分たちとは違う視点での講師によるガイドを体験することで、新たな魅力の発見につながったとともに、観光客目線に立ったガイドの重要性を学びました。

### 認定議案第1号関係 土木費

#### 大規模盛土造成地を調査し

##### 市民の安心を確保

**問** 大規模盛土造成地スクリーニング計画策定委託料の実績及び効果について伺いたい。

**答** 本市の大規模盛土造成地の現地調査を行い、宅地の概要を取りまとめたカルテを作成しました。カルテに基づく第2次スクリーニングの優先度評価では、擁壁の変状などの所見が確認された1か所について、安全性把握のためのより詳細な調査の優先度が高いと評価されました。効果としては、大規模盛土造成地の安全性を把握するための調査を進めたことにより、市民の安心を確保するとともに、宅地所有者などの自主的な取組を促進することができると考えています。

### 認定議案第1号関係 消防費

#### ドローン2機を購入し

##### 枯草火災の実災害で飛行

**問** ドローン機体購入費に関し、購入機数、操縦できる職員数及び使用状況について



伺いたい。

**答** 本番機1機と練習機1機の計2機を購入し、操縦に係る民間技能講習を受講済みの職員が3人います。また、使用状況としては、飛行訓練が15件で4時間18分、実災害での飛行は、枯草火災の1件です。

### 認定議案第1号関係 教育費

#### 地域への理解と愛着を育むため

##### 魅力ある学校づくりを推進

**問** 魅力ある学校づくり推進事業委託料の内容及び効果について伺いたい。

**答** この事業は、各小中学校へ委託したもので、生徒指導、現職教育、小中連携、幼小小連携、キャリア教育、特色ある学校づくりの各事業を行いました。主なものとして、生徒指導では、街頭指導や挨拶運動などの啓発活動を行いました。また、特色ある学校づくりでは、地域の方をゲストティーチャーとして招き、昔の暮らし体験、米づくりなどの活動をしました。

これにより、子どもたちの地域への理解と愛着を育むとともに、学校と地域の連携を深めることができました。

## 特別会計

### 認定議案第2号関係 国保事業特別会計

#### 特別交付金の保険者努力支援分

##### 取組が評価され3年度より増収

**問** 特別交付金の保険者努力支援分が予算に対し増収となった要因について伺いた

い。

**答** この交付金は、事業費分と取組評価分に分かれています。事業費分は、市町村が行う予防・健康づくり事業について交付されます。また、取組評価分は、特定健診・特定保健指導の実施率や国民健康保険税の収納率など、国が定める指標に基づき、全国の市町村の取組について採点が行われ、得点に応じて国の予算が按分されて交付されます。

令和4年度は、この取組評価分で3年度より多く得点を得られたことにより、増収となったものです。

## 企業会計

### 認定議案第5号関係 下水道事業会計

#### 消化ガス利用増進を図り

##### 地球温暖化防止対策に努める

**問** 消化ガス売却代の過去3年間の実績及び効果について伺いたい。

**答** 実績としては、税抜額で、令和2年度は1283万4136円、3年度は1363万3898円、4年度は1413万267円です。

効果としては、余剰消化ガスを売却することによる収益増のほか、再生可能エネルギーである消化ガスの利用増進を図っていくことで、地球温暖化防止対策になると考えています。

※消化ガス：下水道汚泥の発酵により発生するガス

### 各会計の説明

#### 一般会計

福祉、子育て、教育、土木などの基本的な施策を行うための会計で、市税などを主な財源としており、市の予算の中心となるものです。

#### 特別会計

国民健康保険事業など、特定の目的や収入がある事業については、一般会計と分けて「特別会計」とし、事業ごとの収支を明確にしています。

本市には、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計の2つの特別会計があります。

#### 企業会計

会社経営のように、複式簿記・発生主義による会計です。

本市には、水道事業会計、下水道事業会計の2つの企業会計があります。

# 市政に対する

## 一般質問

第5回定例会本会議で、14人の議員が、市政全般について一般質問を行いました。  
その主な要旨は、次のとおりです。

議員名の下にあるQRコードを読み取ると、各議員の質問映像をご覧いただけます。



創政会  
高橋直之



### 不登校やいじめ事案などに対し

#### 関係機関と連携し支援

**問** 児童生徒の不登校やいじめ事案などの発生時におけるスクールソーシャルワーカーによる支援体制及び相談対応の実績について伺いたい。

**答** スクールソーシャルワーカーは3人で、児童生徒の置かれた様々な環境への働きかけを行い、養育上の問題がある場合には児童相談センターや警察などの関係機関と連携を図っています。

### 共働き世帯の増加などを考慮し

#### 児童クラブ入所要件緩和を検討

令和4年度の相談実績は、延べ1013件で、内容は不登校、児童虐待、家庭環境、心身の健康・保健、発達障がい、貧困、いじめ・暴力行為などです。

**問** 放課後児童クラブの運営状況、長期休

**答** 令和5年4月1日現在で、職員定数は



日本共産党議員団  
久野たき



### 採用、退職の状況を踏まえ

#### 必要な職員数を配置

**問** 市職員の定数及び現員数について伺いたい。

774人、現員数は706人です。職員定数は常勤職員数の上限として条例で規定した人数であるのに対し、現員数は各年度における採用、退職の状況を踏まえ、業務遂行に必要な職員として実際に配置した人数であることから、このような差が生じています。

### 高校生世代の通院医療費

#### 無料化する考えはない

**問** 子どもの通院医療費の無料化を高校生世代まで拡充する考えについて伺いたい。

**答** 子ども医療費の対象については、現在のところ、通院は義務教育終了まで、入院は高校生世代までと考えており、それ以上の無料化の拡充は考えていません。



創政会  
伊藤正明



### 信濃川第3及び第4排水区

#### 概算事業費11億8100万円

**問** 雨水による浸水実績を踏まえ、八幡杉山及び清水が丘地区を含む信濃川第3及び第4排水区の公共下水道計画を見直し、事業未完了区域に変更したとのことであるが、事業費について伺いたい。

**答** 現在、予備設計や詳細設計を実施していませんが、平成27年度に委託した基本設計の概算事業費は、貯留施設関連で7億6900万円、水路改修関連で4億1200万円、計11億8100万円です。



公明党議員団  
小浦智夫



### 引越しワンストップサービスで

#### オンラインで転出届などが可能

**問** 住民異動手続の利便性の向上について伺いたい。

**答** 令和5年2月の法令などの改正により、引越しワンストップサービスが始まり、マイナンバーカードの所有者はマイナンバーからオンラインで転出届、転入予約が可能となりました。このサービスを利用することにより、転出時の窓口での手続と、転入時の住民異動届の記入が不要となり、利便性の向上を図ることができました。

### 子ども医療費助成制度

#### 全国一律化に向け国に要望

**問** 本市における子ども医療費助成の現状について伺いたい。

**答** 本市は、厳しい財政状況の中、これまで助成の拡大を図ってきており、令和4年度から高校生世代の入院医療費の無償化を実施しています。

全国市長会では、子ども医療費について、全国一律の保障制度創設に向けた道筋を示すよう国に要望しています。また、全国知事会においても全国一律の医療費助成制度の創設を早期に実現することが提言されており、今後はその動向を注視してまいります。



公明党議員団  
泉 清秀



### 社会的認知度の向上などで ヤングケアラーの支援を強化

**問** ヤングケアラーに対する支援について伺いたい。

**答** ヤングケアラーの社会的認知度を高めるため、市内公共施設に啓発ポスターやチラシを掲示するとともに、市ホームページでも周知・啓発を行います。また、子ども自身の自覚を促すために、スマートフォンなどからQRコードを読み取ることでも手軽に回答できる自己診断チェックフォームを作成し、SNSなどを通じて提供します。今後も、関係機関に対してヤングケアラー支援強化のための研修会や情報提供などを行うことで、ヤングケアラーを一人でも多く早期発見し、家族を含めた支援をしていきます。



ヤングケアラー啓発チラシ

### 高齢者や屋外で作業する職員に 様々な方法で熱中症対策

**問** 高齢者及び屋外で作業する職員などに対する熱中症対策について伺いたい。

**答** 高齢者へは、保健センター職員が自宅を訪問する際に、熱中症指数計を持参して熱中症の危険を知らせるとともに、出前講座の際に、熱中症予防のパンフレットや経口補水液を配布しています。また、屋外で作業する職員へは、可能な限り複数人で作業を実施するなど、所属ごとに熱中症予防のための注意喚起及び対策の適切な実施に取り組んでいます。火災対応などに当たる消防職員及び消防団員へは、暑さの中での火災対応を考慮した訓練により環境に順応できる体づくりを行うなどの取組を行っています。



創政会  
高橋 至



### 地域専属の身近な相談員として

### 地域担当職員を派遣

**問** 地域担当職員制度について伺いたい。

**答** 地域専属の身近な相談員として、1コミュニティにつき中堅・若手職員の2人を、通常業務との兼任で派遣します。任期は2年で、派遣は月3回までです。会議などに出席し、地域の実態把握や行政情報の提供、関係部署との連絡調整を行います。また業務報告書を共有するほか担当職員の連携会議等で情報を交換しま

す。令和4年度の地域ごとの派遣は多い地域で24回、少ない地域で2回でした。コミュニティからは、情報の収集や担当課への取り次ぎの円滑化に評価をいただき、職員には、地域の実情や他課の業務を知るよい機会となっています。



創政会  
竹内 祥浩



### 1級、2級市道を対象に 6年度に点検調査を実施予定

**問** 市道の修繕の実施状況及び今後の予定について伺いたい。

**答** 知多市舗装修繕計画に基づく5年ごとの点検調査の結果、修繕が必要となる1級、2級市道の延長は17・2歳となり、



寺本台1丁目交差点  
修繕前(左)と後(右)

令和9年度末までに修繕を行う予定です。4年度末時点で、全体の46%に当たる7・9歳が完成しています。今後の予定については、1級、2級市道を対象とした5年に一度の点検調査を6年度に行う予定です。修繕が必要となる箇所は、個別施設計画を見直し、計画的に修繕を行っていきます。



創政会  
安島 崇展



### 法改正や県条例の内容を精査し 埋立て等の市規制条例改廃検討

**問** 知多市における土砂等の埋立て等に関する規制について伺いたい。

**答** 市では、土砂の汚染及び災害の発生を未然に防止するため、知多市土砂等の埋立て等の規制に関する条例を令和4年4月1日から施行しました。その後、これまでに3件の埋立てなどの申請が許可されています。また、5年5月の宅地造成等規制法の改正を受け、県において、特定盛土などの規制区域指定に向けた基礎調査と新たな県条例の制定に向けた検討が進んでいます。今後は規制区域の指定や県条例の内容を精査し、市条例と同等の効果を得られる場合などには、市条例の改廃を含めた検討を行っていきます。





市民クラブ  
中山 貴弘



## 市内初の水素ステーション建設

### 水素の利用推進に期待

**問** 本市における脱炭素に向けた水素利用の取組に関連した事業について伺いたい。

**答** 令和4年5月、中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議に入会し、水素社会実装ワーキンググループに参加して同会議の行う事業に協力しています。事業内容は、水素の安価で安定的な供給体制を構築するため、海外からの大規模水素受入拠点を名古屋港周辺に整備する取組を進めるものです。また、同会議によれば、新刀池<sup>しんとういけ</sup>地内で市内事業者により建設が進んでいる水素ステーションを起点とした



知多市に建設予定の水素ステーション  
(イメージ図)

低炭素水素モデルタウン事業構想があり、水素の利用促進において、重要な施設となることを期待しています。



市民クラブ  
藤沢 巖



## 電動キックボードの安全利用

### 関係機関と連携し周知を図る

**問** 電動キックボードなどに関し、知多半島5市におけるナンバープレートの交付状況及び安全利用に関する市民への周知について伺いたい。

**答** 8月末時点で、本市でのナンバープレート<sup>ナンバープレート</sup>の交付はありません。近隣4市では、常滑市2件、大府市1件、半田市と東海市は0件と聞いています。安全利用については、ナンバープレートの交付時にチラシを配布することで、市民へ周知啓発していきます。

今後は、市内での電動キックボードなどの利用状況を見て、知多警察署をはじめとした関係機関と連携し、安全利用のさらなる周知を図っていきます。

## 子どもが家族と一緒に過ごせる

### ラーケーションの日を導入

**問** ラーケーションの日の市内小中学校及び近隣市町における導入状況、届出方法並びに取得要件について伺いたい。

**答** 令和5年度の2学期から、市内全小中学校で導入しています。また、半田市、東海市、東浦町、南知多町は本市と同様

に9月から、大府市、常滑市、美浜町は10月から、阿久比町、武豊町は11月から導入予定です。届出方法は、取得日の前日までに、保護者連絡アプリなどで連絡します。取得要件は、保護者の休日が子どもの授業日であり、かつ、ラーケーションの趣旨に沿った活動を行うことです。これを満たせば、旅行や自宅で過ごす場合であっても認められます。



市民クラブ  
藤井 貴範



## 自治会などの加入率向上に向け

### 自治会加入申込書を窓口で配布

**問** 自治会などの加入率向上に向けた本市の取組について伺いたい。

**答** 加入率向上に向けて、自治会等の活動に対する住民の理解が不可欠です。そのため、市では、啓発用の資料として「自治会・町内会加入促進ハンドブック」を作成して、毎年4月に開催する駐在員会議において配布しています。

また、本市に転入する方には、転入手続の際に、自治会加入申込書を窓口でお渡ししています。さらに、市が加入希望者の情報を自治会などへお伝えすることとなっており、加入希望者と地域との橋渡しを行っています。

## 新規開業する施設などに対応し

### あいあいバスの停留所を見直す

**問** 新規開業する施設などに対応するため



アクアマリンプラザ完成予想図

のあいあいバス停留所の見直しについて伺いたい。

**答** 多くの市民が利用する公共施設や商業施設などが新たに建設される場合には、現行の路線や利用者への影響のほか、関係法令への適合などを総合的に考慮し、停留所の新設や移設などの見直しを検討します。特に、令和6年4月にオープンする健康増進施設アクアマリンプラザについては、現行の路線や利用者への影響などを考慮して、停留所の設置を検討していきます。

また、新たに開業予定の商業施設についても同様の検討を行います。



知多維新  
服部 洋志



### 高校生世代の通院医療費無償化 現在のところ導入の考えはない

**問** 高校生世代の通院医療費に関する近隣市の状況及び本市の無償化の考えについて伺いたい。

**答** 近隣市では、東海市が通院医療費の3割の自己負担分を全額助成し、無償化を行っています。半田市及び大府市は、2割を助成しています。また、常滑市は助成を行っていません。

本市においては、通院医療費の無償化は義務教育終了までとしており、現在のところ無償化の考えはありません。

### グラウンド跡地の売却について 一部を残す考えはない

**問** 寺本台グラウンド・梅が丘グラウンド跡地の売却に向けた進捗状況及び一部を残す考えについて伺いたい。

**答** 現在、グラウンド跡地の境界測量及び不動産鑑定を実施し、売却に向けた準備を進めています。知多市緊急財政改善プランの取組の一つとして、本市の財務体質を改善するためにもグラウンド跡地全体の売却を考えており、一部を残す考えはありません。



### 企業版ふるさと納税増加に向け 魅力的な事業例をサイトに掲載

**問** 企業版ふるさと納税のこれまでの実績及び増加に向けた取組について伺いたい。

**答** 本市では、令和3年度に保育園の環境整備事業に1件、4年度にGIGAスクール環境整備事業に2件、地域安全対策事業に1件の寄附を受けています。寄附の募集については、市のホームページに加え、国の企業版ふるさと納税ポータルサイトにも掲載しています。今後魅力のある事業例を掲載し、本市が寄附先として選ばれるよう努めます。



新緑知多  
川脇 裕之



### 教育用タブレット端末 令和8年度から更新予定

**問** 市内小中学校における教育用タブレット端末の今後の端末更新計画と、導入時から令和5年1学期末までの有償修理の件数及び金額について伺いたい。

**答** タブレット端末本体の更新については、次期末を令和7年度末までに導入し、8年度から使用できるようにする計画です。有償修理の件数及び金額は、2年度は0件、3年度は18件で71万2800円、4年度は77件で359万1500円、5年度（1学期末時点）は33件で161万5350円、合計は128件で591万

9650円です。



教育用タブレット端末



黎明会  
富田 一太郎



### 次期行政改革プランに取り組み 引き続き財務体質の改善を図る

**問** 知多市緊急財政改善プランの進捗状況及び今後の取組について伺いたい。

**答** 進捗状況は予算上、約17億円の効果額となっております。また、財政調整基金残高は、令和4年度末時点で約37億5000万円となっております。

今後とも社会保障関連経費の増加が見込まれる一方、税収の大幅な増加は期待できず、経常収支比率が高止まりで推移することが予想されます。6年度から次期行政改革プランにより、さらなる財務体質改善に取り組むほか、デジタル技術を活用した業務の効率化や職員の働き方改革による組織の活性化などにも取り組んでいきます。

## 広報広聴委員会 委員紹介

広報広聴委員会委員を紹介します。  
写真前列右から、林 正則、高橋直之、後列右から、藤井貴範、泉 清秀、石濱隼人、伊藤止明、中山貴弘、服部洋志です。

よろしくお願ひします。  
委員会の所管は、ちた市議会だよりの編さん及び発行に関する事、議会報告会に係る全ての運営の調整に関する事、その他広報広聴の調査研究に関する事項です。次号では、総務委員会委員を紹介します。



副委員長

委員長

# 議 会 日 誌

8月

2日 会派代表者会議

8日 知多北部議長会議員研修会(知多市)

10日 会派代表者会議

知多五市議長会議(東海市)

21日 議会運営委員会

広報広聴委員会

会派代表者会議

愛知県後期高齢者医療広域連合議会

定例会(名古屋市中)

25日 知多北部広域連合議会定例会

(東海市)

28日 石油基地防災対策都市議会

協議会夏季実行運動(東京都)

9月

5日 議会運営委員会

第5回定例会本会議第1日

(議案上程)

広報広聴委員会

6日 本会議第2日(一般質問)

7日 本会議第3日(一般質問)

8日 本会議第4日(議案審議・

決算認定議案上程・委員会付託)

決算審査特別委員会

会派代表者会議

11日 福祉文教委員会

12日 建設経済委員会

13日 総務委員会

19日・20日・21日 決算審査特別委員会

25日 議会運営委員会

広報広聴委員会

31日 会派代表者会議

10月

10日 広報広聴委員会

会派代表者会議

11日 愛知県市議会議長会理事会

(大府市)

12日 建設経済委員会先進地視察

○岩手県花巻市

・実質化された人・農地プランにつ

いて

○宮城県白石市

・コンテナツトリズムについて

17日 広報広聴委員会

高知県宿毛市議会視察来庁

・知多市放課後子ども総合プランに

ついて

18日 千葉県市川市議会視察来庁

・学校教育情報化推進計画に関する

取組について

○神奈川県座間市

18日 福祉文教委員会先進地視察

○断らない相談支援について

○静岡県焼津市

・子育て支援施設運営事業について

21日 第12回知多市議会議会報告会

23日 議会運営委員会

会派代表者会議

25日 全国市議会議長会研究フォー

ラム(北九州市)

31日 千葉県印西市議会視察来庁

・公共施設等総合管理計画について

## 議会活動メモ

知多市議会は、議員親睦会事業として次の活動を実施しました。

- ① 救命講習会(普通救命講習 I)の受講  
日 時：9月26日(火)  
午後1時30分から  
3時30分まで  
内 容：消防本部において心肺蘇生法とAEDの取扱いについて学びました。



心肺蘇生法の実習の様子



- ② 交通安全啓発活動  
日 時：9月26日(火)  
午後4時から5時まで  
内 容：秋の全国交通安全運動期間に合わせ、子どもや高齢者をはじめとする歩行者の安全確保を啓発し、広く交通安全を呼びかけました。



市役所南交差点で交通安全を呼びかける様子

(協力:知多警察署)

- ③ 西知多道路の進捗状況についての勉強会  
日 時：9月27日(水)  
午後1時30分から  
3時まで  
内 容：県の担当者から説明を受けるとともに、工事現場の視察をしました。



西知多道路の工事現場を視察する様子



○広島県府中市  
・i・c・o・r・e・F・U・C・H・Uについて

○兵庫県神戸市  
・人と防災未来センターについて